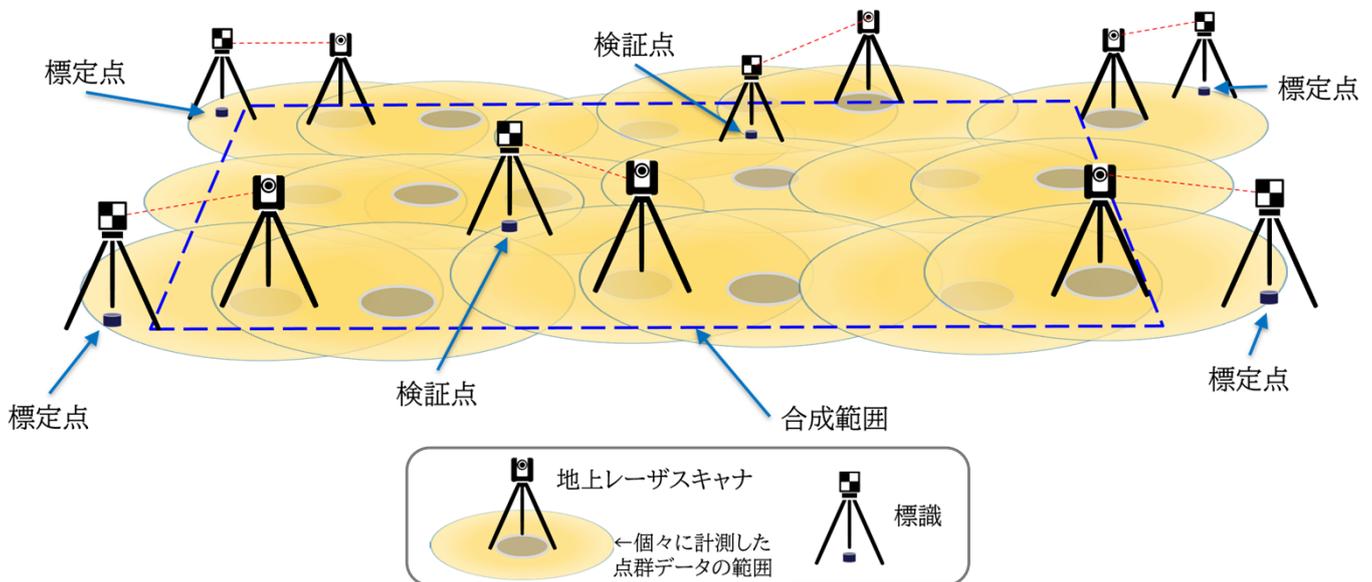


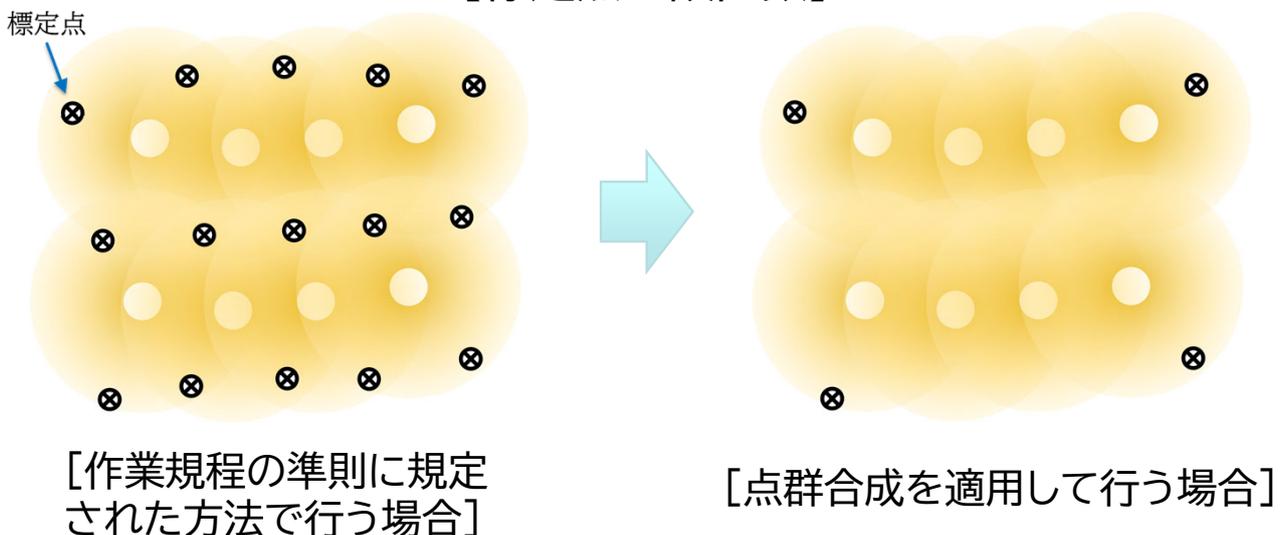
点群合成を適用した地上レーザ測量について

- ✓ 点群合成を適用した地上レーザ測量は、地上レーザスキャナで個々に計測した点群データを、処理ソフトウェアにより合成処理し、合成処理した全体の点群データを座標変換することで三次元点群データを作成する測量方法です。
- ✓ 合成範囲の外側に設置した標定点を用いて、合成範囲内の点群データ全体に、相似変換で平面直角座標系の座標を付与します。
- ✓ 作成した点群データは、標定点の残差と、合成範囲の内側に設置した検証点との較差などで点検します。

【点群合成を適用した地上レーザ測量の計測イメージ】



【標定点の設置数】



点群合成の適用により、標定点の設置数を大幅に減らすことができ、効率的な三次元点群データの作成が可能になります。